

2018年6月28日

報道関係者各位

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科

「スポーツデータみらいデザインラボ」プロジェクトを開始 -キックオフ・イベント「共につくるスポーツの未来」を開催(7月4日)-

このたび、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科（以下、慶應SDM）は、横浜市、富士通株式会社テクニカルコンピューティング・ソリューション事業本部と共に、スポーツに関するデータ活用の価値向上を目的とした「スポーツデータみらいデザインラボ」プロジェクトを開始します。本プロジェクトは、IoT・ビッグデータ・AIを活用し、産業利活用や新ビジネス創出を推進する、横浜市が2017年に立ち上げた取り組み「I・TOP横浜」のスポーツ分野における実践になります。

慶應SDMは、これまで培ってきたシステムデザイン思考やデザイン思考を活用した方法論や、センシング技術、データ活用、ファシリテーションに関する研究成果をもとに、本プロジェクトに貢献していきます。プロジェクトの始動にあたり、キックオフイベント「共につくるスポーツの未来」を開催しますので、ご取材のほど、よろしくお願いいたします。

1. 取組の概要

近年、様々なセンサの高機能化・小型化により、トップアスリートでなくてもスポーツでのコンディショニングやパフォーマンスに関するデータ（以下、スポーツデータ）を収集できるようになってきています。しかし、それを目的に応じて適切に収集するスキルや知識は広まっておらず、「容易」かつ「セキュア」に保存・分析する環境も整っていません。また、データ活用するためには、スポーツやデータの価値を理解し、どういう未来を実現したいのかを考え、対話し考える場が必要です。

スポーツデータみらいデザインラボでは、スポーツに関係する多様な方々と共に対話や実証を継続的に実施することで、スポーツデータ活用の未来をデザインします。また、実際に、横浜市をフィールドとしてスポーツデータ活用による怪我の予防や、トレーニング手法の構築、スポーツ観戦機会の向上などにつながる取り組みをラボメンバーによる共創型の取り組みで推進し、事業創出も目指します。スポーツがより身近で楽しくなる未来の実現のため、システムデザインのプロセスや手法も活用し、多様な方々と共に「データ」と「対話」を軸にした継続的な取り組みを実施いたします。



2. キックオフイベント「共につくるスポーツの未来」の開催

日時：2018年7月4日（水）14：00～17：30

場所：富士通エフサス みなとみらい Innovation & Future Center
（横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 棟9階）

<http://www.fujitsu.com/jp/group/fsas/about/facilities/future-center/>

プログラム（予定）※詳細は資料をご覧ください：

- (1) I-TOP 横浜「スポーツデータみらいラボ」についての紹介
- (2) 講演：共につくるスポーツの未来
「日本から世界へ：ラグビーワールドカップ2019に向けたサンウルブスでのデータ活用」
（一般社団法人ジャパンエスアール 代理理事 CEO 渡瀬 裕司氏）
「まちをデザインするときに必要なこと」
（株式会社ロフトワーク 共同創業者/代表取締役 林 千晶氏）
「対話で拓くスポーツの未来」
（株式会社フューチャーセッションズ/慶應義塾大学大学院 SDM 研究所研究員 上井 雄太）

パネルディスカッション「共につくるスポーツの未来」：

モデレータ 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授 神武 直彦

- (3) スポーツデータ活用ワークショップ

※イベント終了後、参加者の繋がりをつくり、深めることを目的としたネットワーキングを予定しております。（17:30～19:30 / 会費 1,000 円）

3. 申し込み方法

以下のウェブサイトより、7月2日（月）までに参加の申し込みをお願いいたします。

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=1056>

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、各社社会部等に送信させていただいております。

【本リリースのお問い合わせ先】

慶應義塾大学日吉学生部(大学院担当) システムデザイン・マネジメント研究科担当

Email: sdm@info.keio.ac.jp

【本資料の配信元】

慶應義塾広報室（並木）

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640

Email：m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/ja/>

共につくるスポーツの未来

「I・TOP横浜/スポーツデータみらいデザインラボ」
キックオフイベント



【プログラム】(敬称略)

- | | | |
|--|-------------|--|
| 1. [はじめに] スポーツデータみらいデザインラボのご紹介 | 14:00-14:20 | |
| 2. [講演] 共につくるスポーツの未来 | 14:20-16:10 | |
| 「日本から世界へ：ラグビーワールドカップ2019に向けたサンウルブスでのデータ活用」 | | |
| 一般社団法人ジャパンエスアール 代理理事CEO | 渡瀬裕司氏 | |
| 「まちをデザインするときに必要なこと」 | | |
| 株式会社ロフトワーク 共同創業者/代表取締役 | 林千晶氏 | |
| 「対話で拓くスポーツの未来」 | | |
| 株式会社フューチャーセッションズ/慶應義塾大学大学院SDM研究所研究員 | 上井雄太氏 | |
| 登壇者によるパネルディスカッション | | |
| 慶應義塾大学大学院SDM研究科 (モデレータ) | 神武直彦教授 | |
| 3. [スポーツデータ活用ワークショップ] | 16:25-17:25 | |
| 本ラボの取り組みを体験いただく対話型ワークショップ | | |
| 4. [クロージング] | 17:25-17:30 | |



渡瀬裕司氏



林千晶氏



上井雄太氏

終了後、ネットワーキングを予定しております (17:30-19:30・会費1,000円・軽食付)

2018年 **7 / 4** **水** 14:00-17:30
(13:30開場)

開催場所: 富士通エフサスみなとみらいInnovation & Future Center
(横浜市西区みなとみらい2丁目3-3クイーンズタワーB 9階)

定員60名

入場無料

お申込み: <http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=1056>
申込締切: 2018年7月2日(月)

定員になり次第、受付を終了いたします

お問い合わせ先: 横浜市経済局新産業創造課 Tel 045-671-3487

I・TOP横浜
IoT Open Innovation Partners YOKOHAMA